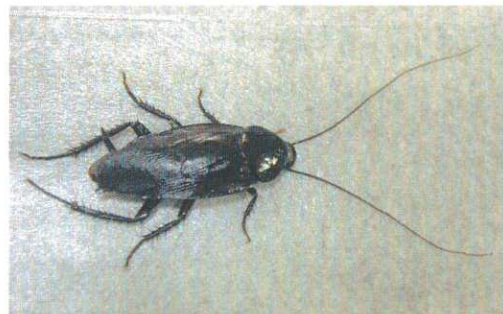


クロゴキブリ対策

(屋外モニタリングと駆除)

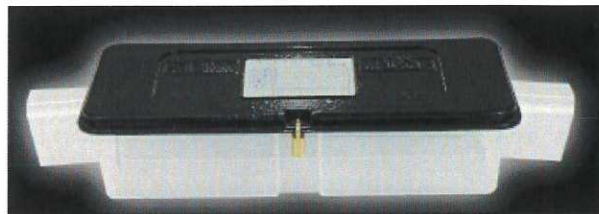
衛生害虫であるクロゴキブリは、異物混入対策として最も注意すべき害虫です。万が一、混入異物としてクロゴキブリが検出された場合、非常に大きな問題となります。工場の衛生管理全般が問題視されます。

排水経路や屋外など、工場敷地内に生息するクロゴキブリは、モニタリングを行い、生息が確認された際は、一斉駆除を行い、クロゴキブリ混入のリスクを抑える必要があります。



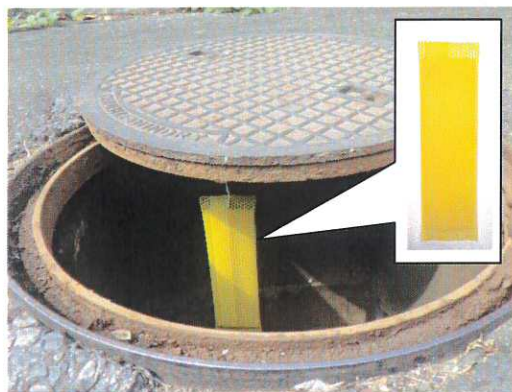
屋 外 モ ニ タ リ ン グ

クロゴキブリの屋外モニタリングは、破損や紛失を防ぐために、防鼠管理に用いられているベイトボックスなどを用いて行います。また、状況に応じて、誘引剤を用いて効果的に捕獲します。



ベイトボックス

駆 除 (効果的な殺虫剤の活用)



樹脂蒸散剤(パナプレート)の設置



動力噴霧器による広域散布



炭酸ガス製剤噴霧

Iwatani

国際衛生株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4丁目14番7号

TEL: 03-3667-6711 (代表) FAX: 03-3667-6822